医療法人せいざん 介護老人保健施設あおやま

~入所者のご家族、関係者の皆様へ~

9月16日より当施設の多床室(4人部屋)のフロアより新型コロナウィルスの感染者が複数人確 認されており、今日までのあいだで感染者は32人。そのうち感染後に一定期間経過し通常の生 活に戻っている方は31人。現在も隔離中の方は1人となっております。

施設内での感染が確認されて以降は1・2階ともに面会の制限を皆様にお願いしておりましたが、 そのお陰もあって1・2階のユニット個室のフロアへの感染拡大は見られておりません。

面会の再開時期については施設内の状況を鑑みたうえで検討させていただきますので、もう少 しお待ちいただければと思います。

今年の敬老の日も施設として様々な催しを行わせていただきました。 昨年「見た目が華やか」と大変好評だった【博美屋】様の和菓子を食べてい る様子とお祝いの品としてお配りしたキーホルダーを御紹介致します。 ちなみに今年100歳を迎えられた方は2名もおられます!

これからも皆様が長く健康を保っていけるように支援させていただきます。









~お知らせ~

9/16からの新型コロナウィルスの感染者の発生により「歯科往診」や「理髪」と言った施設内の移動 を伴う業者の立ち入りを制限させていただいております。

定期的な歯科検診や口腔ケアや理髪を希望されている皆様には大変申し訳ございませんが再開の 時期が来るまでお待ちください。

栄養科便り

暑さもようやく一段落し、季節の移り変わりを感じるころとなりました。秋と言えばお月 見がありますね。今年の十五夜は10月6日です。十五夜とは中秋の名月を観賞し、収穫 に感謝する行事で、平安時代に中国の観月の風習を取り入れたことから始まっています。 昔の暦は月の満ち欠けを一月とする太陰暦を採用しており、満月から満月までを1ヶ月と 数えていました。そこで昔の人々は月の満ち欠けをみて大まかな日付を知り、農作業の日 付を決めていたそうです。施設では十五夜のおやつの時間に月をイメージした羊羹を提 供しました。皆さんも十五夜には、秋の風を感じながら月を見てみるのはいかがでしょう か。 管理栄養士 吉田 愛

+p • q = p • q = p • q = p • q = p • q = p • q = p • q = p • q = q • q

通信担当 支援相談員:中本 昌志/望月貴-